

<東日本大震災から 7 年半>

平成 30 年 9 月 29 日 (土)・30 日 (日)

「陸前高田市まちびらきまつり」開催!

～UR都市機構の復興まちづくり支援も総仕上げへ～

独立行政法人都市再生機構（UR都市機構）が参加する岩手県陸前高田市・まちびらき実行委員会は、新しい中心市街地における交通広場の完成や高田南幹線道路の開通などを記念し、復興が進むまちの姿を市内外へ発信し、市民とともに喜びを分かち合う機会として、9月29日(土)・30日(日)の二日間、まちびらきイベント「陸前高田市まちびらきまつり」を開催します。

陸前高田市は、かつては名勝「高田松原」が象徴となった自然豊かなまちでしたが、東日本大震災の地震と津波により県内最大の被害を受けました。津波に耐えた「奇跡の一本松」は震災被害・復興の象徴として、全国から注目を集めました。

UR都市機構は、東日本大震災の被災地の中でも同市の復興まちづくり支援に最大規模の人数で取り組んでいます。2011年4月の職員2名の派遣にはじまり、翌年3月に市と「東日本大震災に係る陸前高田市復興事業の推進に関する協力協定」を締結。同市からの委託により、高田地区及び今泉地区の被災市街地復興土地区画整理事業を進めており、高台の住宅地整備とあわせて、津波による浸水被害を受けた市街地の一部をかさ上げし、新たなまちの整備を行っています。

高田地区の中心市街地では、昨年4月に開業した大型商業施設「アバッセたかた」に続いて、仮設商店街で営業していた店舗が次々に中心市街地に戻り、5軒の共同店舗「まちなかテラス」などが開店しました。隣接する「まちなか広場」では子供たちの賑わいも復活し、アバッセたかたに併設された「陸前高田市立図書館」が昨年7月開館し、1年間で約15万人が来場しました。

陸前高田市「まちびらきまつり」では、アバッセたかた前の駐車場をメイン会場に、29日は「館の沖橋渡り初め」、「ふれあいまつり」、30日は「まちびらき記念式典」、「交通広場完成式」、「ツール・ド・三陸」、両日にわたって市内小学生による「みらいの陸前高田のまち絵画展」、「復興の歩みパネル展示」などが開催され、イベントを通して、これまでの国内外からの支援に感謝を伝え、復興が進むまちの姿を広く社会に発信します。

今回のイベントを契機に、陸前高田市の復興まちづくり、UR都市機構の復興まちづくり支援に引き続き是非ご注目ください。



【本リリースについてのお問い合わせ先】

UR都市機構 本社 広報室 広報担当

TEL/045-650-0887

「陸前高田市まちびらきまつり」開催概要

■趣旨：

新しい中心市街地における交通広場の完成や高田南幹線の開通などを記念し、これまでご支援いただいた方々へ感謝を伝えるとともに、復興が進むまちの姿を市内外へ発信し、市民とともに喜びを分かち合う機会として、まちびらきまつりを行うもの。

■日程：2018年9月29日（土）・30日（日）

■会場：陸前高田市中心市街地（別添図参照）

■主催：まちびらき実行委員会

【構成団体】

ふれあいまつり実行委員会、ツール・ド・三陸 2018 実行委員会、陸前高田商工会、アバッセたかた、陸前高田市復興支援連絡会、まちびらき音楽祭実行委員会、株式会社ミライロ、UR都市機構、陸前高田市（商工観光課、地域福祉課、都市計画課、市街地整備課）

■内容 ※予定

◎9月29日（土）

- ・館の沖橋渡り初め
- ・ふれあい祭り（ステージ、展示、出店、もちまき）
- ・【ふれあいまつり関連企画】ノーマライゼーション学校（ミライロ垣内代表講演、まち歩き）
- ・ツール・ド・三陸 前日イベント 等

◎9月30日（日）

- ・ツール・ド・三陸
- ・まちびらき記念式典
- ・交通広場完成式
- ・もちまき、市民吹奏楽団演奏
- ・まちびらき音楽祭 等

◎両日

- ・ココデアエルすぽっと（出店、ワークショップ等）
- ・ツール・ド・三陸出店
- ・市内小学生「みらいの陸前高田のまち」絵画展示
- ・復興の歩みパネル展示 等

「陸前高田市まちびらきまつり」会場 MAP/イベントスケジュール

まちびらきまつり 9/29 土

まち歩き&チェック 15:00~17:00

●ノーマライゼーション学校②
新しい中心市街地をめぐる、実体験を通じたバリアフリー調査をします。
中学生・高校生対象、先着 30名。可能な方はスマホ等持参ください。
※申込締切: 9/21 金 17:00
※申込・問い合わせ: 陸前高田市都市計画課 (0192-54-2111)

ツール・ド・三陸 前日イベント

●10:00~15:00 各種出店
●12:00~17:00 前日受付 (アバッセたかたパブリックスペース)
●12:15~ サイクリングリーダーウェルカムセレモニー
●12:30~ サイクリングリーダー コース試走開始

「みらいの陸前高田のまち」絵画展
9:00~19:00 ※9/29土~10/8月 (10/2火を除く)
市内の小学生による未来のまちを描いた絵画を展示します。
会場: アバッセたかたパブリックスペース

ココデアエルすぽっと 10:00~15:00

●結の市 (まちなか広場周辺)
手作り作品等の販売

●ワークショップ (ほんまの家の)
① 10:00~12:00
親子でできる!陶芸教室
「小皿を作りましょう!」
※先着 14名
※材料費: 大人 1,000円 小人 500円
② 13:00~15:00
手芸体験
「ソックモンキーを作りましょう!」
※参加無料

ふれあいまつり 10:30~14:30

●ステージ発表 ●各種出店 ●もちまき ●体験・遊び場コーナー
●ノーマライゼーション学校① 13:30~14:15
株式会社ミライロ堀内氏 特別講演 「バリアバリューから未来を創る」

復興の歩みパネル展示 10:00~15:00

●新旧中心市街地重ね図パネル展示 ●復興工事の DVD 上映
●復興の歩み写真 (震災前、震災直後から現在までの航空写真)

館の沖橋渡り初め 9:40~10:10

まちびらきまつり 9/30 日

まちびらき音楽祭 13:00~18:00

永上太鼓、中学生バンド、市内はもちろん大船渡市や盛岡市の多彩な出演者によるライブ演奏。最後には打ち上げ花火も。
会場: アバッセたかた北側特設ステージ

ツール・ド・三陸

●6:15~ 当日受付開始
●7:00~ 開会式
●7:20~ 各コース順次スタート
●11:30~ ライブステージ サトウヒロコ
●12:00~ ライブステージ 濱守栄子
●12:30~ PR タイム

●10:00~15:00 各種出店
●10:30~12:00 子ども自転車教室① (アバッセ前駐車場)
●13:00~14:30 子ども自転車教室② (アバッセ前駐車場)

「みらいの陸前高田のまち」絵画展
9:00~19:00 ※9/29土~10/8月 (10/2火を除く)
市内の小学生による未来のまちを描いた絵画を展示します。
会場: アバッセたかたパブリックスペース

ココデアエルすぽっと 10:00~15:00

●結の市 (まちなか広場周辺)
手作り作品等の販売

●ワークショップ ※参加無料
① 10:00~12:00 (まちなか広場)
「大きなシャボン玉を飛ばそう!」
② 10:00~12:00 (ほんまの家の)
ステンシル体験
「しおりを作りましょう!」
③ 13:00~15:00 (ほんまの家の)
「竹でつぼうや竹とんぼ遊ぼう!」

まちびらき記念式典

●8:30~ 9:15 記念式典
●10:00~11:30 しゃぼん玉ショー、市民吹奏楽団演奏、もちまき

復興の歩みパネル展示 8:00~14:00

●新旧中心市街地重ね図パネル展示 ●復興工事の DVD 上映
●復興の歩み写真 (震災前、震災直後から現在までの航空写真)

交通広場完成式 9:40~10:00

陸前高田市におけるUR都市機構の復興まちづくり支援について

UR都市機構は、2011年4月から職員2名を陸前高田市に派遣し、復興計画策定等の支援を行いました。翌2012年3月に市と「東日本大震災に係る陸前高田市復興事業の推進に関する協力協定」を締結。安全な市街地整備を行う復興市街地整備事業及び被災者向けの住宅建設を行う災害公営住宅整備事業を行っています。

1. 復興市街地整備事業

陸前高田市からの委託により、高田地区（約186ha）及び今泉地区（約112ha）において被災市街地復興土地区画整理事業を進めています。高台での新たな住宅地の整備とあわせて、津波により浸水被害を受けた市街地の一部をかさ上げし、山側にシフトした新たな市街地を整備しています。

かさ上げに使用する大量の土砂は120mの山を45mまで削り、その土砂をダンプカーで運搬すると長期間かかることから、工期短縮のため全長約3kmのベルトコンベヤーを導入しました。また、気仙川を渡るベルトコンベヤー専用吊り橋は地元小学生から「希望のかけ橋」と名付けられ、同市で進む復興事業のシンボルとして、2016年の撤去まで、市民に親しまれました。



高田地区中心市街地



高田地区高台住宅地



まちなか広場



ベルトコンベヤー「希望のかけ橋」

2. 災害公営住宅整備事業

陸前高田市からの要請により、市内で下和野、水上、大野、田端、長部、今泉の全6カ所、計269戸の災害公営住宅を建設しました。



災害公営住宅 下和野団地